

よみかえれ けいはんなの光

ひろげよう

光

の

輪

私たちは、けいはんな学研都市のシンボルである  
「世界一の日時計レーザー光線」の復活をめざして活動をしています。  
皆様の“力”が必要です。ぜひご協力を！

恒久復活の目標は平成24年3月11日。

震災復興を願い、希望の光を灯します。



京都府地域力再生活動

けいはんな世界一の日時計レーザー光線を復活させる会  
(略称：日時計レーザーの会)

# けいはんな世界一の日時計レーザー光線を復活させる会

## 設立趣意書 (抄)

国家プロジェクトである関西文化学術研究都市、「けいはんな学研都市」の中核的な交流施設「けいはんなプラザ」には、ギネスブックにも掲載されている世界最大の日時計があります。

けいはんなプラザが完成した平成5年当時は、夜空に輝く北極星に向け、針の先端からレーザー光線が放たれていました。21世紀のパイロットモデル都市としての「けいはんな学研都市」の先端性、そして明るい未来を表すとされるその青い光は、遠く離れた場所からも見え、けいはんな学研都市の存在を大いにアピールするものでありました。

しかし、機器の故障等によりわずか3年程でこのレーザー光線は消え、その後夜空を照らすことはありませんでした。

私たちは、けいはんな学研都市のシンボルとも言うべき日時計に、恒久的に「光」（レーザー光線）を灯し、人々の目を再びこの地に向けていただきたい、そして、この地から様々な情報を発信し、日本そして世界をリードする都市でありたい、こう願っています。

私たちは、ここに住み、働き、学び、関わる者として、こうした本都市の理念を心に受け止め、けいはんな学研都市に誇りを持ち、さらなる都市全体の発展につなげようとの思いから、日時計レーザー光線の完全復活に向けて行動するために、ここに、「けいはんな世界一の日時計レーザー光線を復活させる会」（略称：日時計レーザーの会）を設立します。

## 「サポート会員」入会のお願い

本会の目的に賛同し、その活動を支援、賛助いただける個人または法人・団体の皆様に本会の「サポート会員」として入会をお願いしています。

サポート会員の皆様には、本会の活動において、無理のない範囲での協力をお願いします。例えば、個人の場合は「レーザー試射イベント等への参加や友人・知人への勧誘」「イベントの企画や運営へのご協力」、法人・団体の場合は「組織内外への本会活動の情報発信」「募金箱の設置」などです。

**ご入会方法** 別紙「入会申込書」に必要事項をご記入いただき、郵便、FAXまたはメール添付にてご送付ください。

**会費** サポート会員には年会費のご負担をお願いします。  
会費は当会の運営費、イベント開催費、保守管理費の積立等に使用します。

■個人会員 年額1000円（一律）

■法人・団体会員 年額5000円×申込口数

# 「けいはんな日時計レーザー復活募金」のお願い

レーザー光線の復活には、最新の半導体レーザー装置の調達と維持保守のための資金を調達する必要があります。

つきましては、所要の資金を確保するため、下記要領により「けいはんな日時計レーザー復活募金」を実施しております。なにとぞ、皆様の格別のご協力をお願い申し上げます。

## ■募金要領

1	募金の名称	「けいはんな日時計レーザー復活募金」
2	募金の目的	けいはんな世界一の日時計レーザー光線を復活するための初期投資費用に充てるため
3	募金の主体	けいはんな世界一の日時計レーザー光線を復活させる会 (略称:日時計レーザーの会)
4	募金の目標額	1,100万円 (内訳) 半導体レーザーシステム (5W×2台+工事費) (注) 会の運営費、関連イベント及び復活記念セレモニー等の開催費、保守管理費は、サポート会員年会費、協賛金等の別途収入を充てます。
5	募金の期間	平成23年3月から平成24年2月まで (目標額に未達の場合は必要に応じて期間を延長します)
6	募金の方法	○個人を対象とする募金 ・銀行振込、郵便振替による払い込み (1口1,000円) ・募金箱設置による寄付の受け入れ (金額は自由) ・当会の役員、サポート会員による寄付の取りまとめ (金額は自由) ○法人・団体を対象とする募金 ・請求書発行のうえ銀行振込、郵便振替による払い込み (1口10,000円)
7	払込口座	○郵便局 (ゆうちょ銀行) 口座記号番号 00930-7-127384 (H23年8月8日以降利用可能) 名義 「けいはんな世界一の日時計レーザー光線を復活させる会」 ○南都銀行 けいはんなプラザ支店 普通 2017685 ○京都銀行 精華町支店 普通 3944065 ○京都中央信用金庫 精華支店 普通 0063296 名義 「日時計レーザーの会 会長岩本泰一(イワモトシンイチ)」 3店共通
8	その他	大口の寄付者はご芳名を復活記念セレモニーで披露いたします。 寄付者への税制上の特典はありません。

よみがえれ けいはんなの光

ひろげよう

光の輪

# けいはんな世界一の日時計レーザー光線を復活させる会について

## ■目的

- (1) 関西文化学術研究都市のシンボルとしての「けいはんな世界一の日時計レーザー光線」の復活を実現すること
- (2) 関西文化学術研究都市の住民、立地施設・企業、地域団体の相互の結びつきを強め、それらの連携による多様な地域活動の促進を図ること

## ■活動

- (1) けいはんな世界一の日時計レーザー光線の復活のために必要な資金調達
- (2) けいはんな世界一の日時計レーザー光線の復活に向けた関係機関への働きかけ、地域における気運の盛り上げ並びに所要の手続き
- (3) けいはんな世界一の日時計レーザー光線の恒久的な照射のための環境条件の整備とこれを核とした地域の文化活動などのプラットフォームの構築
- (4) その他、目的達成のために必要な活動

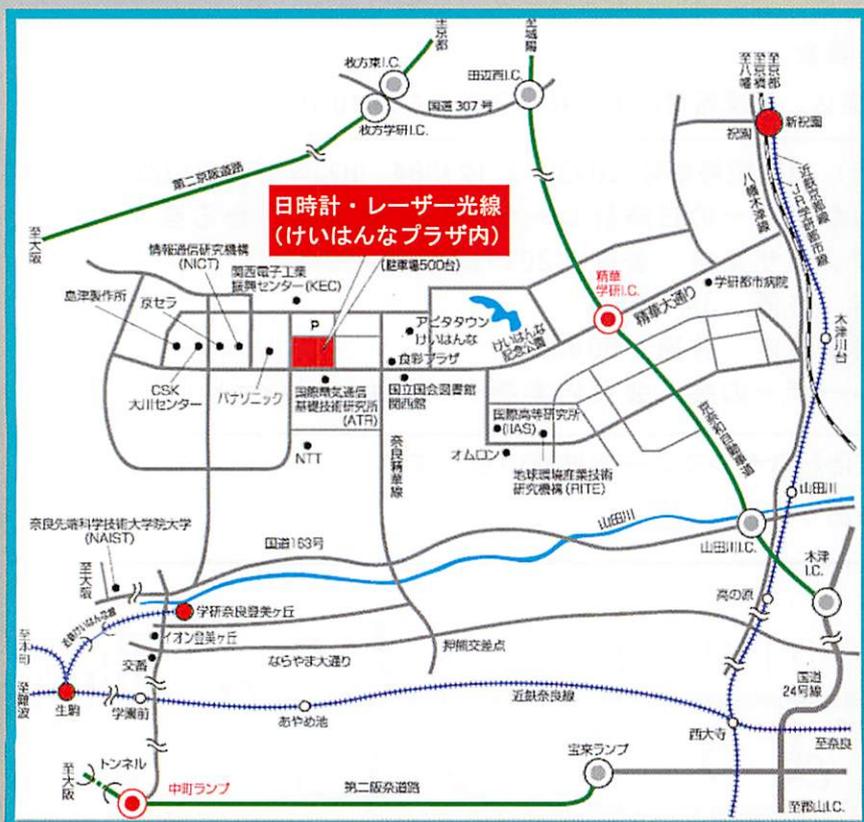
## ■メンバー

- (1) 構成団体 : 本会の目的に賛同し、その活動に参画する地域住民及びその他の法人・団体
- (2) サポート会員 : 本会の目的に賛同し、その活動を支援、賛助する個人又は法人・団体

## ■代表者

岩本泰一 けいはんな学研都市精華地区まちづくり協議会副会長（日本伸縮管株式会社代表取締役）

## ■MAP



世界一の日時計

## ■連絡先

けいはんな世界一の日時計レーザー光線を復活させる会 事務局  
日本伸縮管株式会社 総務部（橋本茂美）  
住所 〒619-0237 京都府相楽郡精華町光台 3-2-18  
TEL 0774-95-3900 FAX 0774-95-3905  
E-mail s-hashimoto@neuron.ne.jp

(申込日) 平成 年 月 日

けいはんな世界一の日時計レーザー光線を復活させる会  
「サポート会員」入会申込書 一 個人会員用

私は、「けいはんな世界一の日時計レーザー光線を復活させる会」の目的に賛同し、下記のとおり、サポート会員として貴会に入会を申し込みます。

(よみがな) 氏 名			初年度年会費 (1000 円)
所属する法人・団体 (特になければ空欄で結構です)			現金払い 後日振込 要 請 求
連絡先	自宅住所	〒	
	自宅電話		
	携帯電話		
	Eメール		

(注) ご記入いただいた個人情報は適正に管理し、本会の活動以外には使用いたしません。  
ご連絡は原則としてEメールで行いますので、Eメールアドレス(パソコン、携帯)をお持ちの方は必ずご記入ください。

★サポート会員として、当会の活動にご支援、ご協賛いただける項目があれば、  
お選びください(番号に○印、複数可)。

1. 本会が行う募金活動に対して自ら寄付をする。
2. 本会が行う募金活動のための募金箱の設置に協力する。
3. 友人、知人に本会の活動を伝えて、寄付や参加を勧誘する。
4. 本会から案内されたレーザー試射等のイベントに積極的に参加する。
5. 幹事やグループリーダーとして本会の活動の企画や作業を分担する。
6. その他(具体的にご記入ください)

--

送付方法 と送付先	郵 便	〒619-0237 京都府精華町光台3-2-18	日本伸縮管(株) 気付 日時計レーザーの会 宛
	F A X	0774-95-3905	
	Eメール	s-hashimoto@neuron.ne.jp	